

別記1

業 務 概 要 書

1 業務概要

(1) 業務名

計画検討業務委託（港湾計画調査（補助））

(2) 業務箇所

小名浜港 いわき市小名浜地内

(3) 業務箇所に関する管内

いわき建設事務所管内

【位置図】



(4) 業務内容

① 種 別 土木設計

② 業務内容 長期構想検討 N=1 式

③ 工期（予定） 令和7年6月～令和8年3月

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

小名浜港の港湾整備は平成 29 年 3 月に改訂された港湾計画（目標年次：令和 10 年代前半）に基づき進めている。

港湾計画改訂後の我が国の港湾をとりまく情勢変化は目まぐるしく、小名浜港においても港湾脱炭素化推進計画を作成する（令和 6 年 6 月）等、新たな要請や課題が顕在化している。また、港湾計画は長期構想を踏まえ策定するものであるが、現在の長期構想においては、脱炭素や次世代エネルギーへの対応を想定していない。

このため、小名浜港をとりまく状況及び課題を整理し、小名浜港における概ね 20 年～30 年後を見据えた長期構想を検討する必要がある。

(2) 業務の目的

小名浜港の港湾計画の改訂を視野に概ね 20 年～30 年後を見据えた長期構想を「小名浜港長期構想検討委員会」を開催しながら策定する。

(3) 業務の課題

国が 2050 年カーボンニュートラルを掲げる中、脱炭素化のスケジュールを見据え長期構想において反映すべき次世代エネルギーの利用動向について民間企業の具体化した動きがなく、また小名浜港の主要取扱貨物である石炭についても今後の取扱見通しを想定することが困難であるなど、次世代エネルギーに関する技術開発や国のエネルギー基本計画等脱炭素の対応等について最新動向を注視しながら進める必要がある。

3 評価テーマ

(1) 小名浜港の主要課題を踏まえ、長期構想実現に向けた将来プロジェクトの展開を検討するにあたっての着目点

(2) 次世代エネルギーの最新動向や物流を取り巻く環境変化等を踏まえ、具体的な施策を提案する際の着目点